



富士吉田市役所 都市政策課 西海枝 雅和

◇みずほの会とは？

- ・平成27年11月設立
- ・会員数18名
- ・昭和14年以前の瑞穂村から命名
- ・「まちおこしは人おこし」をキャッチフレーズ
- ・チャレンジ精神をモットーに「心ときめき、
明日への楽しみ・生き甲斐が生まれる活動」を行っている
- ・新倉山浅間公園及び周辺地域の魅力を活かした
地域活性化に貢献しようとする団体

◇活動内容の紹介

- ・四季の花々の植え付け
- ・下草刈りと植木の剪定
- ・フラワーポットと案内板の設置
- ・美化清掃
- ・子どもたちとの連携
(協力と地域学習)
- ・各種イベントの協力と参加



◇活動経過

4月10日(日)

フラワーポットと案内板設置

鉢花100ヶの植え付けと案内プレート設置・設置場所住民への協力依頼

4月16日(土)

富士吉田市さくら祭り協力・参加

テント2張りに会員3氏出店

6月26日(日)

花の植え替え作業と周辺整備

町内一斉清掃後活動・小学校より花の苗提供

8月6日(土)

花の植え替え作業と周辺整備

神社敷地内の下草刈りと植木剪定・小学校より花の苗提供



◇今後の活動①

○花・樹木の植栽

花は人を引き寄せる。春の桜、秋の紅葉を2大テーマに一年を通じて楽しめる花・樹木を植栽する。

- ・こぶし・ゆり・桔梗・葉牡丹・菊・金木犀・くちなし
- ・月見草・雪柳・野ばら 等々

○高齢者の参画

地域の高齢者に積極的に参画していただき、これまでの経験や能力を発揮していただき、活動を通じて生きがいや世代を超えたつながりを見出すきっかけとする。高齢者が元気なまちは、まちも活気づく。

◇今後の活動②

○新しい商品づくり・販売

ありきたりの商品では、買う人を感動させられない。
大事なお金を使うのだから、食べたとき、買ったとき、
感動する商品を提供する。

信念、こだわりのあるものまた食べに買いに来たいと
思わせる商品づくり。

創意工夫しパワーアップしたものを提案していく。

- ・新しいハーブを使ったお菓子、クッキー、スイーツ、
さつまいものカキ氷、ハーブのシロップ、大根の
キューブの寒天スイーツ 等々

◇今後の活動③

○食べ物の販売は、食券売り場を通して券を販売

売り上げの一部(例えば5%)をバックしていただき
当日精算する。

このお金は周辺整備の財源とする。

○まちのマップづくり

来訪者に向けて、まちの散策コースを
紹介するマップを作成する。

- ・この店にはどのように行くのか、
どのように歩けば楽しいか。
- ・花のプランターなどに
地図や方角を表示する。(実施中)



◇今後の課題

- ・会員数を増やす(女性の参加、30名を目標)
- ・財源の確保
- ・他団体との連携
- ・新倉山浅間公園からの眺望だけでなく、
付加価値の創造
- ・桜が散ってもあるいは桜が咲く前でも、
歩いている中で常に
お花がある環境にしたい

